

令和6年度 LDの支援を学ぶセミナー

「読み書きに困難さをもつ子たちへの具体的な支援 ～みんなが見やすい学びやすい～」

平仮名は覚えられたけれど、漢字は覚えられない。文字は読めるけれど、文章の読み取りが難しい。音読はできるが作文が苦手。外国籍で日本語がよく分からない。など読み書きの困難さにICT機器で支援する方法を学びます。お手持ちのタブレット端末等をご持参いただき具体的に操作しながら研修していきます。

対象者：LD（学習障がい、限局性学習症）またはその傾向のある方に指導、支援を行ってられる教職員、医療・福祉関係機関等の支援者 等

講師：内山 仁志氏（島根県立大学 人間文化学部 准教授）

【プロフィール】

視能訓練士として眼科臨床を経験した後、大学院にて発達障がいに関する学びを深め、視線計測や脳画像解析を用いた病態解明に関する研究やT式ひらがな音読支援の基礎となる研究に従事。国際医療福祉大学では、多職種連携にて読み書き困難児の支援に取り組む。

島根県立大学では、医療機関と連携して読み書き困難児の支援を実践するとともに、自治体が発行する読み書き支援の研修会講師、実際の支援に関する助言等を行っている。

- ・視覚発達支援研究会 理事
- ・しまね読み書き支援研究会 代表
- ・発達性ディスレクシア研究会 理事

2024年

7月15日（月・祝）

時間 13:30～15:30（13:00～受付）

会場 島根県立大学 体育館研修室

（松江市浜乃木 7-24-2）

【定員】 40名

【参加費】 無料

【申込方法】

Google フォームからお申込み
（手順は裏面をご参照ください）

【申込期間】

6月24日（月）正午から

7月 5日（金）17時まで

【主催】 島根県

島根県東部発達障害者支援センター ウィッシュ

【後援】 島根県教育委員会（申請中）

※定員40名になり次第、締め切りとさせていただきます。



「LDの支援を学ぶセミナー」の視聴をご希望の場合は、以下のお手続きでお申込みください。

● 申込方法 ●

下記 QR コードの読み取り、又は、URL に アクセスし、お申し込みください。
(ウィッシュホームページからも アクセスいただけます。)

※お申込みいただいても定員になり次第お断りさせていただきます。



<https://forms.gle/CzqpQEYxX5EFQgTr5>

申込期間：6月24日(月)正午～7月5日(金)17時

*期間外のお申し込みは、お断りしております。上記期間中にお申し込みください。

なお、定員40名になり次第、締め切りとさせていただきます。

*お申し込み後キャンセルされる場合はお早めにご連絡をお願いします。

(問い合わせ先)

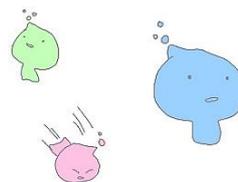
島根県東部発達障害者支援センター ウィッシュ

〒693-0011 出雲市大津町1139出雲合同庁舎1F

TEL:050-3387-8699 FAX:050-3730-9745

E-mail: wish@sazanami-g.jp

ホームページ: <https://sazanami-g.jp/wish/index.html> (担当;土井、石橋)



【会場周辺図】



【交通アクセス】

○市営バス(JR 松江駅から約30分)

・JR 松江駅 1 番のりばから南循環外回りに乗車「県立大学前」下車、徒歩約1分

※バス時刻表(松江市交通局)参照

○車(松江道路利用の場合)

・松江中央ランプ～約2、3分
・松江西ランプ～約2、3分

☆会場内の駐車場には限りがございます。公共交通機関でのご来場にご協力ください。